

第35回地本委員会 主な質疑(質疑9名・計29項目)

金沢地本執行部答弁

本部答弁

集約答弁



金沢地本 久保 副執行委員長

金沢地本 山崎 営業部会長

金沢地本 安江 運転部会長

金沢地本 杉田 工務部会長

中央本部 杉野 教育部長

金沢地本 伊岐見 書記長

伊岐見書記長 集約答弁(要旨)

■全について
 福知山線列車事故から21年を間もなく迎え、
 伯備線接触車事故から20年が経過しました。安
 全は、日々継続してこそというのが皆さんの共通
 認識です。「安全お守り手帳を活用した職場点
 検」を進めてきましたが、課題があることは受け
 止めなければなりません。ごく自然に活用できる
 ような取り組みも、次のステップで進めていく気
 付きであることを認識しました。4月には新入社
 員が配属されます。まずは「安全お守り手帳」を
 見てもらう、知ってもらうこと、その後の展開方
 について様々な意見をお願いしたいと思います。
 「ABC運動」の展開も然りです。「当たり
 前のことをちゃんとする」これは当然のように聞
 こえるかもしれませんが、鉄道は基本動作が大前
 提の業務です。ABC運動の言葉の重み、安全お
 守り手帳の内容、その視点からのチェック機能は
 大切であることは申し上げたいと思います。

■春闘について
 二〇二六春季生活闘争で、今春闘での意見集
 約は100を越えました。地本の思いを奮闘する
 中央闘争委員会に対し組合員の総団結を要請しま
 す。賃金実態調査も多くの回答をいただきました。
 組合員の皆さんの今春闘への期待の表れです。
 賃金昇進制度の見直しも再始動しています。
 制度は働き方、賃金に直結するため、今働く私た
 ちの大きな課題であることは言うまでもありませ
 ん。私たちがしっかりと意見を出し、議論をして
 JR西労組運動でもある「企画提案運動」を推進
 していくために、「自分ゴト化」をお願いします。

■組織について
 組織では、世話役活動の原点は分会の活動です。
 分会交付金を有効活用し、より丁寧なコミュニ
 ケーションを図っていただくことをお願いします。
 また活動を知っていただく、興味を持ってもらう
 為、情宣活動による周知、ユニオンカレンダーを通じ
 た教育など「仕掛け」を地本で愚直に行いますが、
 「どんなことしているか」などの興味を持つのは分
 会の仲間づくりから得られることも少なくありませ
 ん。地道ではありますが分会活動の継続的な活動を
 よろしくお願いします。

■福祉対策について
 仲間が不幸になる、辛い思いをすることはあつて
 はなりません。組織の力で仲間を大きく守る、この
 最たるものが「共済」です。JR西労組では、JR
 連合総合共済、家族支援共済、こくみん共済、o
 pの各共済、救援共済など仲間を守る共済を活用い
 ただきたい。しかし、世の中様々なツールがあり、
 組合員が「正しい」情報を得ていただくことも大切
 であり、共済の理解を改めて認識いただきたいと思
 います。

最後に最重要課題である「安全」を基礎に、今日
 参加されている委員、傍聴者、執行部、すべての組
 合員の明るい未来を創るため、金沢地本、8支部
 34分会一丸となって、活動を展開し組織の力を高め
 ていくことを確認して、集約とします。

春闘の結果を、タイムリーに知りたい！

JR西労組の活動をもっと知りたい！！

ホットな
情報には



がオススメ!!

「友だち追加」から
 「ID検索」または
 「QRコード」で簡単登録♪
 @dzc0159s



「友だち追加」から
 「ID検索」または
 「QRコード」で登録！
 @dzc0159s

JR西労組



「総合生活サポート」ガイドブック
 ダウンロードはこちら→→→

ログインID：社員番号
 パスワード：生年月日(例：19800999)
 (QRコードを読み取ると西労組組合員専用ログ
 インページに移ります)

